

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市勝北文化センター
(2) 指定管理者	所在地 岡山県津山市上村335番地の8 名称 有限会社アライス 代表者 代表取締役 富田 安彦
(3) 公の施設の所管部署	津山市産業文化部文化課
(4) 指定期間	平成28年4月1日 ～ 令和3年3月31日
(5) 評価対象期間	令和 2年4月1日 ～ 令和3年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	4,164 人 (前年度22,703人)
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理業務及び自主文化事業等 (自主文化事業の内容) 風神太鼓、元気ッずひろば(太鼓)、ダンススクール ・年間稼働率 43.97% (前年度61.24%)

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総額</td> <td style="text-align: right;">16,283千円 (前年度16,567千円)</td> </tr> <tr> <td>指定管理料</td> <td style="text-align: right;">15,500千円</td> </tr> <tr> <td>利用料金収入</td> <td style="text-align: right;">381千円</td> </tr> <tr> <td>健康増進・文化活動推進事業</td> <td style="text-align: right;">61千円</td> </tr> <tr> <td>施設継続・再開事業助成金</td> <td style="text-align: right;">281千円</td> </tr> <tr> <td>自主事業収入</td> <td style="text-align: right;">0千円</td> </tr> <tr> <td>その他の収入</td> <td style="text-align: right;">60千円</td> </tr> </table>	総額	16,283千円 (前年度16,567千円)	指定管理料	15,500千円	利用料金収入	381千円	健康増進・文化活動推進事業	61千円	施設継続・再開事業助成金	281千円	自主事業収入	0千円	その他の収入	60千円				
総額	16,283千円 (前年度16,567千円)																		
指定管理料	15,500千円																		
利用料金収入	381千円																		
健康増進・文化活動推進事業	61千円																		
施設継続・再開事業助成金	281千円																		
自主事業収入	0千円																		
その他の収入	60千円																		
(2) 支出 (指定管理者の支出)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総額</td> <td style="text-align: right;">17,513千円 (前年度16,801千円)</td> </tr> <tr> <td>主な支出</td> <td></td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td style="text-align: right;">7,207千円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td style="text-align: right;">3,337千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">167千円</td> </tr> <tr> <td>委託料(施設管理)</td> <td style="text-align: right;">2,990千円</td> </tr> <tr> <td>事業費(自主事業等)</td> <td style="text-align: right;">830千円</td> </tr> <tr> <td>租税公課</td> <td style="text-align: right;">609千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">2,373千円</td> </tr> </table>	総額	17,513千円 (前年度16,801千円)	主な支出		人件費	7,207千円	光熱水費	3,337千円	消耗品費	167千円	委託料(施設管理)	2,990千円	事業費(自主事業等)	830千円	租税公課	609千円	その他	2,373千円
総額	17,513千円 (前年度16,801千円)																		
主な支出																			
人件費	7,207千円																		
光熱水費	3,337千円																		
消耗品費	167千円																		
委託料(施設管理)	2,990千円																		
事業費(自主事業等)	830千円																		
租税公課	609千円																		
その他	2,373千円																		

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆良い内容 <ul style="list-style-type: none"> ・細やかな打合せ、心配り、催事の進行等を丁寧に対応していると高い評価を受けている。 ◆改善してほしい内容 <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場南北の縁石が見辛く(特に夕刻時)車両乗り上げの原因となり危険だというご指摘が口頭であった。 対策として縁石を撤去し蛍光ポールを設置した(R2.9.17) ・トイレの故障が多いとの指摘があるが、便座蓋の開閉不良が多く随時修復している。 ・空調(特に暖房)の効きが悪いが数多く寄せられているが、老朽化も要因の一つではあるが、現時点で部品交換が必要な箇所については
-----------------	---

	<p>随時対応していきたい。</p> <p>◆その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喫茶コーナーを作ってほしい ・新型コロナウイルス感染症の影響により、全てのイベントが中止になったため来年度は沢山のイベントで楽しませてほしい <p>◆まとめ</p> <p>アンケートによって利用者の満足度の把握等に努めていき、改善できる点は速やかに改善に向けて検討します。</p>
(2) 指定管理者の自己評価	<p>今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止による「緊急事態宣言」が全国に拡大されたことで4/18～5/31迄臨時休館となった</p> <p>《利用数・稼働率》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間のキャンセルは過去最多の17件発生し、利用者数としては前年比81%減となった。 ・主催者様の自粛により相次ぐキャンセルで、前年度より17%下回る稼働率となった。 <p>《自主事業イベント》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャリティーイベント他全ての計画イベントを中止した。 <p>全世界中に猛威を振るった新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント中止及び、主催者様のキャンセルなどで利用者数、稼働率が大幅に低下し、今年度の赤字決算は厳しいものがある。</p> <p>《実施したコロナ対策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玄関風除室にアルコール消毒液設置(R2.6.1) ・当施設としてのコロナ対策ガイドライン作成(R2.8.13) ・検温機導入(R2.10.17) 玄関風除室に設置 ・来館者へ向けてマスク着用、消毒、検温厳守の貼紙(R2.10.17) ・イベント入場時、「氏名、住所、連絡先、検温値」記入実施(R3.1.5) 二週間の保管後シュレッダー処理 ・イベント開演中も出入り口開放 ・客席ではソーシャルディスタンス厳守 ・出場控え中の演者様へのマスク又はフェイスシールド着用徹底 ・イベント中間休憩時に舞台消毒を主催者に依頼 ・イベント終了後は利用部屋及び、利用備品等の消毒 ・ギャラリーホールの出入り口ドアの全開放(終日) <p>現在もコロナ禍ではあるが、状況を見つつ空き施設の発生を最低限におさえるよう、また自主団体イベント催事の強化及び、近隣の方々が少人数でも気軽に利用して頂ける催事の呼び掛けを行っていきます。</p>
(3) 市の評価	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による自主事業の中止をはじめ、利用者の減少等例年よりも難しい面が多かったと思われる。そういった中で、独自のさまざまな感染症対策を講じ、利用者が安心して利用できるよう工夫したことが、今後の事業への期待に繋がったものと考えられる。今後も地域文化の促進に繋がる運営を期待する。</p> <p>収支においては、赤字計上となっているため、収支を確保できるような新たな事業展開も必要と考える。</p>